

CONTENTS

巻頭言

- 1 国際的に開かれた多文化共生のまち・岡山を目指して
岡山市長 大森 雅夫

ZOOM UP

- 2 **農泊で切り拓くインバウンドの未来**
- 2 農泊による地域活性化について
農林水産省農村振興局都市農村交流課 岩谷 圭
- 4 訪日外国人が農家民宿を楽しめる・困らないための一工夫
(一財)都市農山漁村交流活性化機構 花垣 紀之
- 6 デジタルマーケティングを活用した国内外への農泊の魅力の発信
(一社)日本ファームステイ協会 事務局長 大野 彰則
- 8 農泊でインバウンドビジネスに挑戦する小さな村
三瀬村農泊推進協議会 田崎 竜也
- 10 行政・第三セクター・民間の三位一体の、インバウンド受入れの取り組み
(一社)そらの郷 事務局次長 出尾 宏二
- 12 国内外から訪れる“家族”の農泊プログラムについて
(一社)近江日野交流ネットワーク 理事 福本 修一
- 14 ニュージーランドにおけるファームステイ
Rural Tours 秋山 聖子

CLAIR トピックス

- 16 イベント情報・活動報告

現場レポート

- 20 世界に広がれ！
シルクロードの終着点、古都奈良の新たな魅力！
(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所 所長補佐 野坂 篤志 (和歌山県派遣)
- 23 アジア地域の行政サービス向上を目指して
～ EROPA 会議 2019 に参加～
(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所 所長補佐 薄田 郁美 (新潟県派遣)
- 24 外国人の目線で地域の魅力を再発見！
～食を通じた地域のプロモーション・交流事業～
(一財)自治体国際化協会交流支援部経済交流課
主査 田村 佳利、主事 渡辺 直子
- 26 中規模 NGO の特色を活かした持続的活動と
自治体等との協働によるグローバル市民社会を目指して
特定非営利活動法人埼玉 NGO ネットワーク 理事・事務局長 加藤 陽一
- 28 群馬県の外国人活躍推進施策 ～外国人との新たな共生に向けて～
群馬県企画部外国人活躍推進課

JET 活躍の現場から

- 30 Happy・Happy 世界から選ばれる青森を目指して
青森県観光国際戦略局誘客交流課

JET からの手紙

- 32 JET の 4 年間で振り返って
岐阜県観光国際局国際交流課 国際交流員
Silvia Tiemi Ywamoto (若本・シルビア・千恵美)

国際化の最前線から

- 34 「つなぐ」国際協力量まちづくり
国際協力&まちづくり NGO 野毛坂ローカル 代表 奥井 利幸

驚クレアな体験談 ～World 見聞録～

- 35 禁煙必至 ～オーストラリアのタバコ事情～
(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 菊田 大介 (総務省派遣)
- 36 自信をつかんだ海外勤務
福岡県企画・地域振興部国際局地域課 主任主事 中川 洸平

表紙写真



(上) 伝統的な日本食を体験 (一般社団法人日本ファームステイ協会提供)
(左下) 食を通じた地域のプロモーション・交流事業で稲刈りを実施 (新潟県)
(右下) 三瀬村と姉妹村であるクサク村との交流 (三瀬村農泊推進協議会提供)

- 自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは
自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JET プログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。
- JET プログラムとは
JET プログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及び SEA (スポーツ国際交流員) の 3 種類があり、2019 年 7 月 1 日現在 57 か国から 5,761 人の青年が国内各自治体で活躍しています。
- 詳細はクリアホームページで! <http://www.clair.or.jp/>